

## 1. お寺の近況

9月の彼岸直前に境内・墓地・南側道路の整備と大掃除を行ないました。世話人さん達が連日早朝から労働奉仕を行なって下され、私も汗を流して彼岸を迎えることが出来ました。

境内および墓地内の不要な樹木を伐採し、墓地入り口の通路を拡充して通り易く致しました。樹木の成長により、墓石が損傷しつつあるのを防ぐためと、禅寺らしくすっきりとした清浄な環境にするためです。

巨木となった15本もの墓地内の杉の木、同じく墓地内の桜と梅の巨木等の処理が未だ出来ていませんが、費用もかかりますので引き続き時間をかけて枝の剪定と伐採を行い清浄な環境整備に努めて参ります。

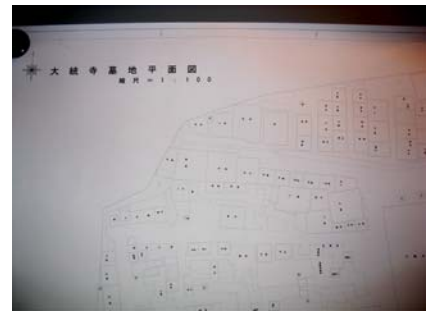
整備に手一杯となり墓地の清掃に不備があり、ご心配ご迷惑をおかけ致しましたが、改善いたしました、この状態を継続するように致しますので、今後とも宜しくご協力下さい



整備中の墓地入り口



ほぼ整備終了した墓地入り口



墓地測量図

## 2. 墓地測量図の作成

境内墓地の区画がはっきりしていないため、墓地整備を行なう必要がありますが、図面がなく墓地整備の計画がたてられませんでした。測量会社の協力を得て、現状の墓地図面が完成致しました。書院1階の広間に貼ってありますので、ご覧下さい。今後はこの図面を基にして、必要な確認作業を行って追記や修正を行い、現状をきちんと把握した上で、墓地の整備計画を立案して、皆さんの了承を得て実施して行きますので御協力を御願致します。

## 3. 墓参について

墓地の整備に伴い、清浄な環境を維持していくためには、檀信徒の皆さんと親戚・縁者の方々の協力が不可欠です。ダイオキシンの発生による環境破壊の問題があってお寺でゴミの焼却が出来ません。皆さん一人一人の出すゴミの量は少なくとも檀信徒や親戚縁者の皆様がたくさん来られる盆や彼岸時には大量になります。そこで、総代・世話人各位の意見を戴き、次のような形で皆様方のご協力を御願ひすることになりましたのでご協力下さい。

- ① ゴミは出来る限り持ち帰り、墓前に供えた飲食物は、お参りの後で皆さんで召し上がるか、持ち帰りましょう。
- ② 竹製の花筒は耐久性がないため、彼岸やお盆の後に大量のゴミとなって処分することになります。従って、耐久性があって継続使用できる花筒（プラスチック製、金属製等）を使いましょう。墓地の入り口に、再使用できるプラスチック製花筒を置いておきますので、ご利用下さい。
- ③ 旧くなった供花は、悪臭を放ちますので、持ち帰りが難しい場合には墓地内の供花専用のゴミ入れを御利用下さい。（菅原三作世話人さんの寄贈）
- ④ 陶器、ガラス、金属等の不燃ゴミは駐車場の隅にある大きな鉄製の箱に入れて下さい。但し、可燃物、生ゴミは入れないで下さい。回収の頻度が少ないため、腐敗して悪臭の原因になり周辺の方々に迷惑となります。
- ⑤ 線香の着火用として、専用のコンロ等を用意する方向で検討しております。火災防止の目的です。コンロ設置後は、紙等を墓地内で燃やさないようにしましょう。

## 4. 年末行事について

お寺には、由緒ある鐘があり、立派な鐘楼もあります。今年からは年末に除夜の鐘を皆さんに打って戴き、今年一年無事に過ぎて頂いたことを感謝し、次の年も無病息災で仲良く暮らせることを願ひ。また、自分達だけでなく、世界中の人々や生き物達が仲良く平和に暮らせることを祈って一打して下さい。実施方法を、別途ご連絡致します。

## 5. 寺子屋教室の現況—大統寺書院1階広間にて下記の教室を開講しております。

**先にご案内致しました寺子屋教室も概ね好評で毎回10名前後の参加があります。講師への謝礼はありませんが、同時に受講者への受講料も無料となっております。奮って参加下さい。事前に電話にてお申し込み下さい。見学してからという方もOKです。気軽に体験してください。（寺0248-23-2723、携帯090-5217-5058）**

- ① 写経教室（講師：大統寺住職 渡邊宗徹） 開講日：第4木曜日 19:00～21:00
- ② 水彩画教室（講師：川崎隆次先生、選挙管理委員長） 開講日：第1、第3水曜日 19:00～21:00
- ③ 書道教室（講師：大野雲峰（正美）先生、書家） 開講日：第1、第3木曜日 19:00～21:00
- ④ 裏千家 茶道教室（講師：真壁宗裕女史、大槻宗尚女史両先生） 開講日：第1、第3土曜日 16:00～20:00

—ご家庭やちょっとしたお茶席で気軽に抹茶を頂けるように目指しますので、お寄り下さい—

注）駐車場が境内参道脇と門前のせんべい店の北隣にありますので、御利用下さい。

以上